

おうち時間に安らぎを 人にも環境にも優しい「Clean Beauty」スキンケア
～触りたくなる うるぶる肌に～
「マドモアゼル フィー」誕生！！

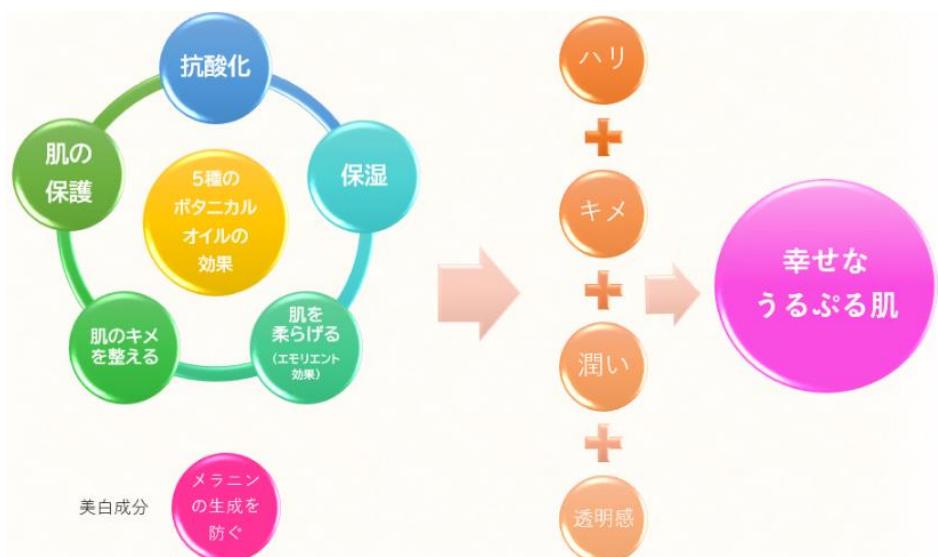


株式会社サクラドリーム（神奈川県横浜市、取締役社長：河野洋一。以下、サクラドリーム）は、家族と自分、それに環境も大切にする今どきの大人の女性のためのスキンケアブランド「Mlle Fée（マドモアゼル フィー）」を、2020年7月15日より発売開始いたします。

■マドモアゼル フィーが叶える 幸せ「うるぶる肌」～Light&Natural～

マドモアゼル フィーは、すべての製品にリラックス効果の高いラベンダー精油、美容効果の高い厳選したオーガニック認証植物オイル5種（アルガン・マルーラ・パッションフルーツ・シア・ホホバ）と潤いの透明感を与えるアルブチンを配合。オーガニック化粧品にありがちなベタつきを抑制し、肌に溶け込むライトで心地良い使用感を実現しました。ライトでありながら、しっかり潤い、つい触りたくなるもっちりすべすべ

（ハリとキメの整った）肌＝「うるぶる肌」に導きます。



オーガニック認証植物オイル配合・動物由来原料不使用・自然由来原料(*) 80%以上使用

バラベン・シリコーン・合成香料・鉱物油着色料フリー・パッチテスト済

* ISO 16128 で定義された自然由来原料のこと

■マドモアゼル フィー 開発背景

今の快適な暮らしを続けたいが、環境にも優しいと嬉しい……それが今どきの”ナチュラル系女性”。マドモアゼル フィーは、そんな”ナチュラル系女性”に、家族も自分を大事にする幸せ時間を提案するCleanBeautyスキンケアシリーズとして開発。

「幸せをくれる妖精を信じていた少女の頃のように軽やかで幸せな女性になれる」との願いを込めて「Mlle.= (仏) mademoiselle マドモアゼルの短縮形 Féé= (仏) 妖精 フィー」と名付けました。

Mlle Fée = Mademoiselle Féé = マドモアゼル フィー

Make your days happy with a little gift of Fairy

◇サクラドリームの考える「Clean Beauty」◇

サクラドリームでは、肌への安全に加え、持続可能な社会実現のために配慮。独自の「Clean Beauty」(*)の考え方を定義してマドモアゼル フィーを開発いたしました。

- * 「Clean Beauty」
 - ・自然由来の成分を優先して使用する。
 - ・肌や健康に悪影響を与える成分を使用しない。
 - ・サステイナブル（持続可能）な環境・社会に配慮する。

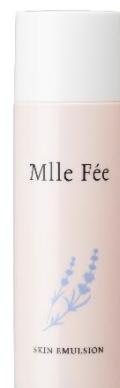
■マドモアゼル フィー 商品ラインナップ <2020年7月15日発売> ※順次新製品追加予定

マドモアゼル フィー
クレンジングフォーム

マドモアゼル フィー
スキンローション

マドモアゼル フィー
スキンエマルジョン

マドモアゼル フィー
スキンクリーム



うつとりするラベンダーの香りに包まれる 潤い持続する洗顔フォーム

- ・マドモアゼル フィー クレンジングフォーム（洗顔料）希望小売価格：1,800円（税抜） 内容量：100g
ごくごくなのに、もっちりとした潤いが持続！触りたくなるうるぷる肌に！
- ・マドモアゼル フィー スキンローション（化粧水）希望小売価格：2,500円（税抜） 内容量：180mL
肌になじむしっとり感が持続 触りたくなるうるぷる肌に！
- ・マドモアゼル フィー スキンエマルジョン（乳液）希望小売価格：2,500円（税抜） 内容量：100mL
するっと軽いのに、翌朝までしっとり うるぷる肌を守る！
- ・マドモアゼル フィー スキンクリーム（クリーム）希望小売価格：3,000円（税抜） 内容量：50g

※公式ブランドサイト <https://mllefee.com/>

※販売店：通信販売・期間限定ストア・ドラッグストア・バラエティショップなど（予定）

■会社概要：株式会社サクラドリーム 取締役社長：河野洋一

所在地：〒221-0052 神奈川県横浜市神奈川区栄町 10-35

設立：2014年2月 資本金：7,496万円

事業内容：化粧品の企画/開発・製造/販売および、化粧品/美容器具の輸出販売。

URL：<https://sakuradream.com/>

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社サクラドリーム TEL：045-620-5898 E-mail: info@sakuradream.com

広報担当：佐藤 営業担当：法人渉外事業部

私たちサクラドリームは、

- ・お客様が“いつまでも若さを維持できる”ため、常に新しい製品を開発し提供し続けます。
- ・日本の良いモノを世界各国に提供し、美容品をもって国と国との懸け橋の一翼を担います。